



▲解体予定の教職員住宅

議員 旧職員住宅跡地や旧教職員住宅跡地、及び旧教

有効活用を 花井 伸子 議員

不登校対策の充実を

議員 市民から、不登校児童・生徒についての相談が増えている。市内小・中学校での状況はどうか。

可能な限り障害者の地域生活を支えるための施設として有効活用を図る。教職員住宅跡地は、平成18年度、建物の解体工事を行い、その後、障害者の小規模作業所などの整備を進めたいと考えている。
都市整備部長 教育研究所跡地は、今後とも緑化事業推進のために、当該用地を有効活用したい。

育研究所跡地に関して、近隣住民から、不足する住宅や障害者施設として有効活用すべきとの声がある。今後の利用計画は。

議員 不登校の原因が、どのようなところにあると考えるか。
議員 同感であるが、その背景には、文科省の学校改革にも大きな要因があると感じる。本市においても、突然の二期制の試行や夏休み短縮など、矢継ぎ早の制度改革に、現場の教師、児童・生徒は少なからず影響を受けている。学校改革の中心である「子どもたち」に目を向けた真の改革であるべきと考える。不登校対策として、少人数学級が効果的と考えるが。

議員 同感であるが、その背景には、文科省の学校改革にも大きな要因があると感じる。本市においても、突然の二期制の試行や夏休み短縮など、矢継ぎ早の制度改革に、現場の教師、児童・生徒は少なからず影響を受けている。学校改革の中心である「子どもたち」に目を向けた真の改革であるべきと考える。不登校対策として、少人数学級が効果的と考えるが。

議員 市民から、不登校児童・生徒についての相談が増えている。市内小・中学校での状況はどうか。

ふるさと祭り

改革の支援を

遠藤 英樹 議員

議員 ふるさと祭りの現状について、どう考えるか。

要かと考える。

総務部長 市の見解に関してだが、多くの方に好評を得ている一方、内容の固定化への批判もある。交通規制への警察の厳しい指導もあり、総合的な見直しも必

議員 ふるさと祭り実行委員会では会場の移転や組織改編が論議されているが、市の今後の関与のあり方についてはどう考えているか。

総務部長 実行委員会と協議を行ないながら、今後でもできる限りの支援を行っていきたい。



▲熱気あふれる「戸田ふるさと祭り」

議員 市制施行40周年記念事業との連携はできないか。
総務部長 記念事業の一つである

省エネ生活支援事業

議員 この事業は、各家庭での節電の取組を支援して、市全体で地球温暖化防止を目指した省エネ運動を推進していくこととするもので、福岡県筑後市では6カ月間5世帯以上のグループで節電に取り組んでもらう、グループ全体の電気使用量が昨年同月と比べて5%以上削減した場合に、商品券をプレゼントするという形式で行っている。とかく真面目に取り組んだ人が馬鹿をみかちな環境問題への取組だが、そういった人たちが報われる大変すばらしい事業だと考える。比較的簡単に取り組めると考えるがどうか。

市民生活部長 本市で既に取り組んでいる「エコライフDAY」との関連や、県の動向を踏まえて、検討していきたい。

一般質問

通学路を含む 交通安全対策は

召田 厚 議員

議員 様々な交通安全対策をとっている中、通学途中の児童の交通事故が起った。そこで、教育委員会が責任を持って行うと言っていた通学路安全点検整備検討委員会において、どのような問題が出て、どのような対策を講じたのか。携帯電話の通話、本を見ながらの運転は後を絶たない。そのようなドライバーに対して、どのような対策を行ったか。交通弱者を守るため、道路構造、周辺環境等、どのような調査をし、対策を講じたのか伺いたい。

教育長 現在まで、教育委員会所管の通学路安全点検整備検討委員会は開催していない。通学路の整備については都市整備部所管の道路交通環境安全推進連絡会議があり、必要に応じて本



▲気をつけて渡ろうね

委員 様々な交通安全対策をとっている中、通学途中の児童の交通事故が起った。そこで、教育委員会が責任を持って行うと言っていた通学路安全点検整備検討委員会において、どのような問題が出て、どのような対策を講じたのか。携帯電話の通話、本を見ながらの運転は後を絶たない。そのようなドライバーに対して、どのような対策を行ったか。交通弱者を守るため、道路構造、周辺環境等、どのような調査をし、対策を講じたのか伺いたい。

委員会を機能させ、通学路の安全を図りたい。
市民生活部長 ドライバーの交通マナー対策には、交通安全運動での街頭広報キャンペーンをはじめ、子ども、お年寄りに対しての交通安全指導等を行っている。
都市整備部長 平成14年に行われた通学路安全総点検での改善要望箇所の全面的

議員 中学校の授業時数は法的時数が足りず、その時数確保として、①試行として始めた二期制の検証は済んだのか。②夏季休業短縮については、子ども、保護者の意向で行っているのか。③試行というのは何年を考えているのか伺いたい。
教育長 ①二期制制を行っている4校において、アンケートを取った結果、概ね良好との結果であるが、引き続き検証していく。②夏季休業は、従来の夏休みの日数に戻すよう意見が出たが、もう1年試行し、検証する。③国の動向を見据え、今後も試行を続け、何が市に合っているのか検証し、その結果で決定したい。

改修、歩行者が安心して歩けるよう対策をしていく。

授業時数確保について

議員 本市の奨学資金は、本人と保護者の市内在住が条件となっており、進学のために市外へ転出する人が利用できない。条件を「保護者の市内在住」に改善すべきではないか。

教育長 限られた予算の中で行っているため、対象者の間口を広げるのならば、現在は貸与額の2分の1返済だが、返還額なども含めて制度を総合的に見直す必要がある。

議員 羨市やさいたま市では市外転出者の利用を認めているが、どう考えるか。

教育長 本市の制度は、2分の1返済という他市との違いがある。あくまで市内在住者との均衡を考慮して研究する。

議員 障害者医療も窓口無料に

議員 乳幼児医療費と同様

に、重度障害者の医療費助成も、病院での窓口払いをなくしてはどうか。
福祉部長 本年4月からの障害者自立支援法や、乳幼児医療の状況などを見て検討する。

市民にわかりやすい 財政情報公開を

議員 市の事業や予算について、わかりやすい冊子をつくり、知らせてはどうか。

総合政策部長 予算だけでなく事業の目標もわかるように、3年間の目標年度と事業費を示す本市独自のものを検討したい。

議員 市の補助金や負担金などが効果的に使われているかどうかを検討する市民委員会を設置しては。

総合政策部長 まず、市職員によるプロジェクトチームをつくり、補助金のあり方を検討したい。

七がき

奨学資金受給対象を 進学のための 市外転出者にも認めよ

岡崎 郁子 議員



▲安心して学業に打ち込むための奨学資金枠拡大を

議員 本市の奨学資金は、本人と保護者の市内在住が条件となっており、進学のために市外へ転出する人が利用できない。条件を「保護者の市内在住」に改善すべきではないか。
教育長 限られた予算の中で行っているため、対象者の間口を広げるのならば、現在は貸与額の2分の1返済だが、返還額なども含めて制度を総合的に見直す必要がある。
議員 羨市やさいたま市では市外転出者の利用を認めているが、どう考えるか。
教育長 本市の制度は、2分の1返済という他市との違いがある。あくまで市内在住者との均衡を考慮して研究する。
議員 障害者医療も窓口無料に
議員 乳幼児医療費と同様